

# セーフコミュニティ かめおか



～けがや事故を予防しよう～

Vol.39 令和4年3月号

セーフコミュニティとは、「けがや事故は偶然の結果ではなく予防できる」という観点から市民の皆さまと行政機関などが協働して安全・安心に暮らせるまちをつくる取り組みです。

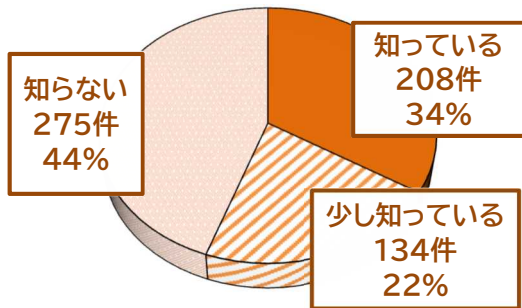
亀岡市では、「スポーツの安全」「自殺対策」「高齢者の安全」「乳幼児の安全」「交通安全」「防犯」「防災」の7つの対策委員会を設置し、安全・安心なまちを目指しています。

## セーフコミュニティ市民意識アンケートを実施しました

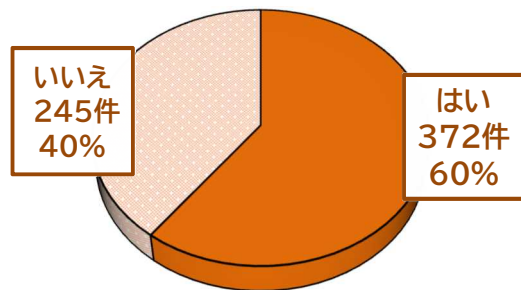
亀岡市では、令和4年2月3日～16日の間に、より有効なセーフコミュニティ活動を推進するためインターネットによるセーフコミュニティ市民意識アンケートを実施しました。

その結果、市内外から617件の回答をいただきましたので、結果の一部をお知らせします。今回のアンケート結果をふまえ、今後のセーフコミュニティ活動に活かしていきます。(数値は速報値です)

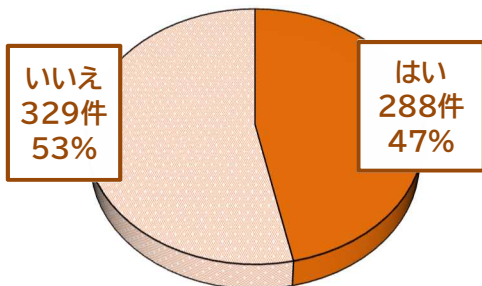
亀岡市はセーフコミュニティによる「安全安心なまちづくり」を推進していますが、あなたは、この取組を知っていましたか。



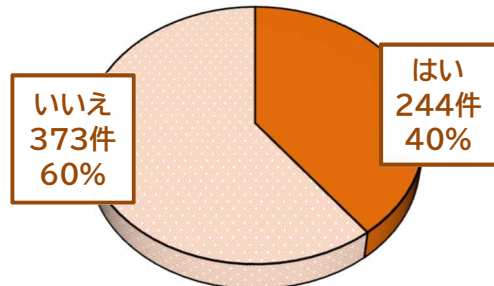
あなたは、亀岡市内のJR4駅(馬堀駅・亀岡駅・並河駅・千代川駅)周辺に防犯カメラが設置されていることを知っていますか。



あなたは、市民の方が自家用車等に設置している「ドライブレコーダー」を活用して町の見守りを行う「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」を知っていますか。



あなたは、交通ルールを守り安全運転の輪を広げる「かめおか『セーフティドライブ』プロジェクト」を知っていますか。



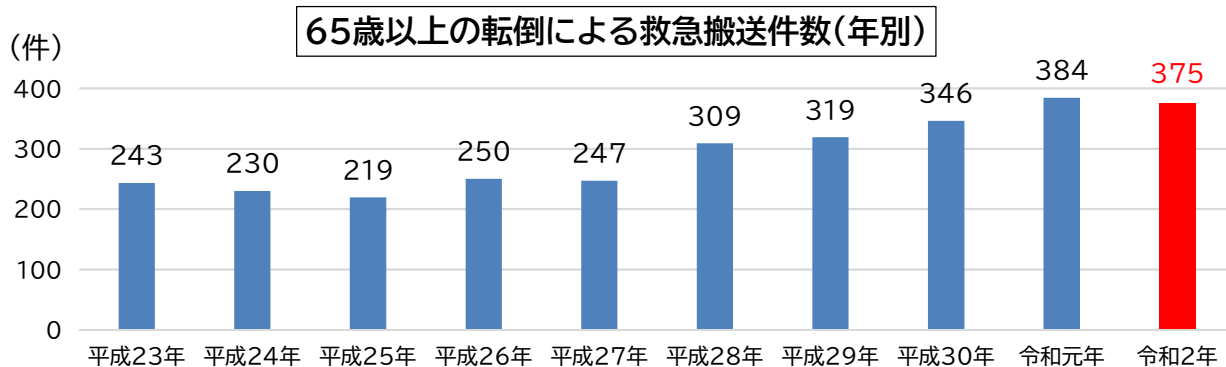
セーフコミュニティの取組に対する認知度は「知っている」「少し知っている」を合わせると56%、JR4駅周辺の防犯カメラ設置の認知度は60%、かめおか『まち・レコ』プロジェクトの認知度は47%、かめおか『セーフティドライブ』プロジェクトの認知度は40%でした。

今後も安全・安心なまちを実感していただけるセーフコミュニティ活動に取り組んでまいります。

## コロナ禍におけるスポーツ活動中の受傷状況のアンケート調査を予定しています

新型コロナウイルス感染症の流行でスポーツ活動の自粛が求められる中、体力の低下に伴い、けがのリスクが高くなることが懸念されています。そのため、受傷の実態を把握し今後のけが予防に役立てるために、インターネットによるアンケート調査を今後実施する予定です。実施の際は、市公式LINEなどでお知らせしますので、ぜひ御協力ください。

## 65歳以上の転倒の約46%が住宅で発生しています



出典: 亀岡消防署救急搬送データ(2020)

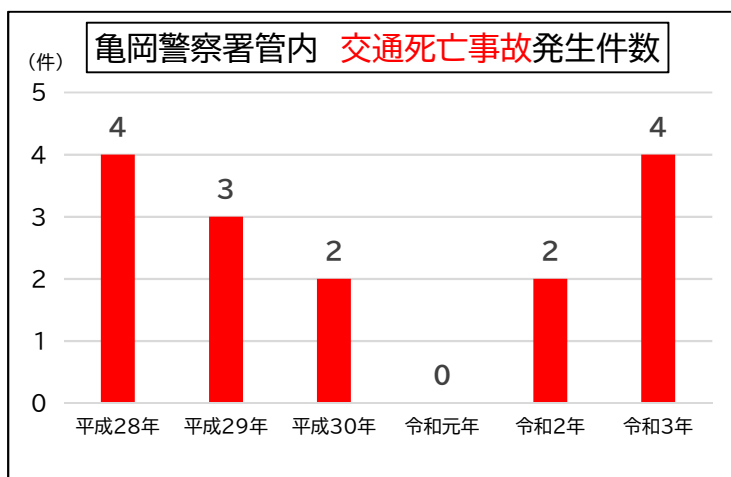
## 65歳以上の転倒による救急搬送件数(性別・発生場所)【2020年】

	住宅	道路	福祉施設	商業施設	その他施設	その他屋外	仕事場	総計
男	67	47	4	10	2	23	2	155
女	106	25	26	12	3	47	1	220
総計	173	72	30	22	5	70	3	375

出典: 亀岡消防署救急搬送データ(2020)

65歳以上の転倒による救急搬送件数は、平成27年以降毎年増加していましたが、令和2年は前年から9件減少し、375件でした。そのうち173件(約46%)が住宅での転倒です。玄関や庭先、浴室など、今一度、家の中で危険個所のチェックや整理整頓をし、転倒予防に努めましょう。

## 交通死亡事故が増加！くれぐれも御注意ください



出典: 亀岡警察署

亀岡警察署管内の交通死亡事故件数が増加しており、令和4年も既に1件の死亡事故が発生しています！

特に国道9号での事故が多発しています。交通事故を防ぐため、ドライバーも歩行者も自転車利用者も、相手の動きをよく見て安全確認を行い、皆で交通ルールを守りましょう！また、夕暮れ時の**早めのライト点灯**や夜間外出時の**反射材の着用**もお願いします。